



残された人生に向き合う姿を追ったドキュメンタリー

終末期に向き合う

5人のラスト・サマー

日本語字幕・英語字幕版

余命わずかと告げられた5人が、残された人生に向き合う約2年間を追ったBBCドキュメンタリー。年齢、病状、家族構成が異なる5人がイングランドの家で定期的に会い、同じ時間を過ごしなが、死に対する思い、病気に対する思い、パートナーや友達への思いを共有していく。ときにはカウンセラーや看護師も交え、自分の心を見つめなおし、“最善の死”への準備を進めていく。本人だけでなく、パートナーや家族も包み隠さず自分の思いを語り、終末期や死に誠実に向き合っていく。

新発売



原題: My Last Summer | 日本語字幕版監修: 浅見昇吾 (上智大学外国語学部 教授 / 上智大学生命倫理研究所 / 上智大学グリーフケア研究所)

DVD | 全4巻 | 日本語字幕・英語字幕版(音声:英語) | 各巻50分 | 2016年(原版 2014年)

価格: セット 本体 140,000円+税 各巻 本体 35,000円+税

原版制作: © Love Productions 2013 | 日本語字幕版制作: 丸善出版株式会社 | 写真: © Love Productions 2014

終末期に向き合う

～ 5人のラスト・サマー ～

原題: My Last Summer

日本語字幕監修: 浅見昇吾(上智大学外国語学部 教授 / 上智大学生命倫理研究所 / 上智大学グリーフケア研究所)

DVD | 全4巻 | 日本語字幕・英語字幕版(音声: 英語) | 各巻50分 | 2015年(原版 2014年)

価格: セット 本体 140,000円+税 各巻 本体 35,000円+税

原版制作: Love Productions 2013 | 日本語字幕版制作: 丸善出版株式会社



メンバー



ジェーン Jayne (50代・乳がん)

明るく積極的な性格。夫がいるが、告知後に二人の距離が開いてしまった。現在は、身の回りのことで困ったときには親友の女性が助けてくれている。婚前に産んだ子どもを養子に出しており、その子と会うべきか悩む。

ジュニア Junior (40代・前立腺がん)

元DJ。今まで関係のあった女性10人との間に11人の子どもがいる。長い間疎遠だった父親のことを気にしている。現在、元同僚の女性ソニアと交際中。ソニアは献身的にジュニアの世話をし、新しい治療法や薬を真剣に考える。



ルー Lou (30代・運動ニューロン疾患)

既婚。現在の夫との間に2人の娘がおり、お互いの連れ子も合わせて6人の子どもがいる。夫はルーの病気になかなか向き合おうとしない。自分の死後、夫だけに子どもの育児を任せることにも懸念を抱いている。

ベン Ben (50代・肺がん)

独身、一人暮らし。フェリーのレストランで働いていたが、病気のために解雇された。それ以来、あまり人と会わないようになる。1人で死に向き合うことができると考えている。タバコが手放せない。



アンディ Andy (40代・白血病)

妻と幼い娘と、前妻との子と暮らしている。夫婦で会社を経営していたが、自身の病気により会社をたたまざるをえなくなった。妻は今後の家計を心配している。

ナイジェル・トッズ (緩和ケア専門看護師)
安楽死や自死、緩和ケア、延命措置について5人が意見交換する場などに立ち会いアドバイザーする。

アン・マンロー (緩和ケア担当心理療法士)
今回の企画の意図を説明すると共に、心理学の視点から各状況での家族へのサポートやコメントを行う。

第1巻 告知を受けて

メンバー 5人がイングランド・グロスタシャーの一軒家で初めて顔を合わせる。自らの病気、病状、家族、告知後の周囲の変化、今考えていることなどを話しながら和やかに時間が過ぎていく。やがて緩和ケア専門看護師も参加して5人で安楽死や自死、緩和ケアの介入、治療中の尊厳について真剣に意見を交わし合う。

第2巻 家族・パートナー・周辺への影響

二度目の集まりではメンバーは配偶者やパートナーとともに集まる。しかしベンとルーは一人での参加となってしまふ。パートナー同士の話では、告知後の経済的・精神的問題、介護者の孤立への向き合い方を共有する。ルーは、自身の病気の問題に向き合ってくれない夫に向けて特別な方法で思いを伝えることにした。

第3巻 絆のかたち

子どもやパートナーと一緒に参加する。子どもをもつルーやアンディは、親の死を子どもにどこまで関わらせるべきか悩んでいる。また子ども達も、親がもうすぐ亡くなってしまふことやそれを知る友達の態度の変化に戸惑っていた。この集まりの後ジュニアが病態の悪化で緊急入院。パートナーや病院の者に見守られながら、息を引き取る。

第4巻 悲しみを乗り越えて

ジュニアの死後に4人が集まって顔を合わせる。ソニアは現実が受け入れられないでいるが、ジュニアの子どもに会ったり部屋を整理したりして、悲しみを抱えながらも少しずつ前向きな姿勢を取り戻していく。メンバーには病状や気持ちに変化があらわれる。やがてジェーンやベンもこの世を去って行く。残された者は生と死について思索を深めていく。

日本語字幕監修のことは

浅見 昇吾

本当に貴重な作品です。これほど、死にゆく人と周囲の人の思いが赤裸々に語られているドキュメンタリーは少ないと思います。5人の末期患者が、さらには介護者や家族が集い、思いを語り合っていきます。このことで、通常なら最後まで心に秘められている事柄、本人すら自覚していなかった事柄が表に出ってきます。また、末期患者、周囲の人間の双方の生き方に変化が出てきます。個々の死の物語の広がり、それぞれの人の思いの深さには圧倒されてしまいます。

● 当DVDの内容を理解しやすくするための視聴用ワークシート(PDF)がDVD内に封入されています。メニュー画面の説明に従ってファイルを開覧・使用ください。

著作権処理済作品

● このDVDは、Institutional Useとしてご利用いただけるよう授業使用及び学校図書館、公共図書館、視聴覚ライブラリー、企業等々での無償上映・館外貸出権をクリアしています。

● このDVDは、日本語字幕、英語字幕、英語音声を選択することができます。

写真: © Love Productions 2014 提供: BBC Active 日本総代理店 / 日本語字幕版制作・発行: 丸善出版株式会社

BBC ACTIVE Distributed under licence from BBC Active, an imprint of Educational Publishers LLP



お問い合わせ・ご注文は下記までお願いします。

(株)オプチカル 販売課 教育映像係

香川県高松市屋島西町2484-8

TEL 087-841-1100

FAX 087-841-1101